

川崎大協車輛株式会社

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023 年7月1日 ~ 2024 年6月30日)



作成日 : 2024年7月10日

ごあいさつ

川崎大協車輛株式会社（マツダオートザム備前）は、マツダ車の正規代理店として自動車販売・整備などの全ての事業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献してゆきます。

川崎大協車輛株式会社 環境経営方針

当社の事業活動が環境経営に与える影響にも考慮し、環境経営に対する負荷を制御するため、社内における環境マネジメントシステムを構築し、継続的な改善を進め、地球環境の保全と汚染の予防に積極的に取り組んでまいります。

1. 法の遵守と周知

環境活動を推進するに当たり関連する法律等の遵守と社員へも周知を徹底します。

2. 省資源・省エネルギー活動

事業所内の整理・整頓・清掃・清潔に留意し、電力・紙・水等の資源・石油エネルギーの使用量の削減等環境負荷低減につとめます。

3. リサイクル活動による省資源化の推進

省資源活動の一つとして、自動車リサイクル部品等の使用を推進します。

4. 廃棄物の削減・分別処理

事業所から出る廃棄物を最小限にする努力をし、分別処理を推進します。

5. 環境対応自動車の販売促進。

地域の高齢者のお客様に、安全性能の高い車をすすめる

制定日： 2013年7月20日

改訂日： 2020年9月9日

代表取締役社長 柿本 恒彦

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

川崎大協車輛株式会社
代表取締役社長 柿本 恒彦

(2) 所在地

本 社 岡山県備前市穂浪 2 3 5 1 番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役社長 柿本 恒彦 TEL : 0869-67-1771

担当者 事務長 柿本 禄子 TEL : 0869-67-1771

(4) 事業内容

自動車販売・自動車整備及び損害保険の販売

(5) 事業の規模

| | | 本社・工場 |
|-------|-------------------|-------|
| 従業員 | (人) | 10 |
| 延べ床面積 | (m ²) | 1,762 |

(6) 事業年度 7月～6月

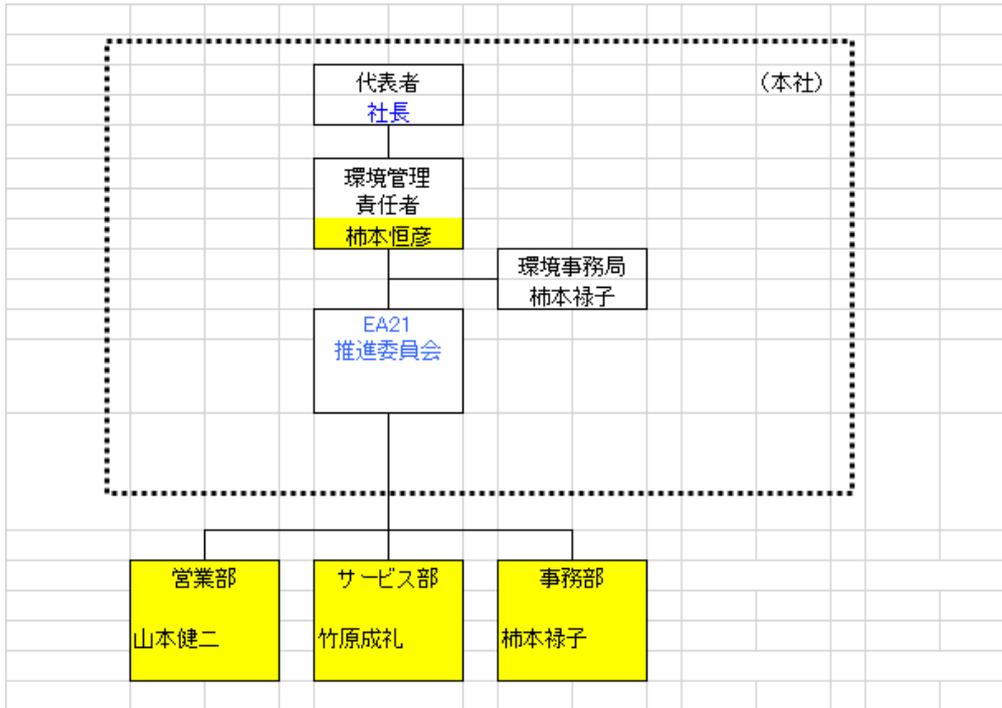
□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名 : 川崎大協車輛株式会社

対象事業所 : 本社・工場

事業活動 : 自動車販売・自動車整備及び損害保険の販売

□実施体制図



| 役割・責任・権限 | |
|-----------|--|
| 代表者(社長) | <ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境目標・環境活動計画書を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境活動レポートの承認 |
| 環境管理責任者 | <ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境目標・環境活動計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境活動レポートの確認 |
| 環境事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境目標・環境活動計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) |
| EA21推進委員会 | <ul style="list-style-type: none"> 環境活動計画の審議 環境活動実績の確認・評価 |
| 部門長 | <ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 |
| 全従業員 | <ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 |

□主な環境負荷の実績

| 項目 | 単位 | 2012年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|----------|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 二酸化炭素排出量 | kg-CO ₂ | 42,358 | 35,469 | 28,807 | 25,792 | 25,474 |
| 廃棄物排出量 | kg | 4,975 | 1,130 | 1,120 | 2,910 | 2,540 |
| 一般廃棄物排出量 | kg | 925 | 930 | 920 | 910 | 940 |
| 産業廃棄物排出量 | kg | 4,050 | 200 | 200 | 2,000 | 1,600 |
| 総排水量 | m ³ | 364 | 232 | 211 | 198 | 185 |

※2020年度以降の電力の二酸化炭素排出係数 0.636 kg-CO₂/kWh(中国電力、2018年調整後排出係数)

※※産業廃棄物量の2012年度は有価物(廃油)も含む、2022年度は廃プラも含む

□環境目標及びその実績

| 項目 | 年 度 | 基準値 (基準度) | 2022年度 (実績) | 2023年度 | | 2024年度 | 2025年度 |
|------------------------|--------------------|--------------|----------------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | (目標) | (実績) | (目標) | (目標) |
| 電力による二酸化炭素削減 | kg-CO ₂ | 26,470 | 19,472 | 16,941 | 16,822 | 16,676 | 16,411 |
| | (kWh) | 41,619 | 30,616 | 26,636 | 26,450 | 26,220 | 25,804 |
| | 基準年比 | 2012年 | 74% | 64% | 64% | 63% | 62% |
| 自動車燃料による二酸化炭素削減 | kg-CO ₂ | 15,889 | 9,226 | 8,421 | 8,652 | 8,421 | 8,262 |
| | 基準年比 | 2012年 | 58% | 53% | 54% | 53% | 52% |
| 上記二酸化炭素排出量合計 | kg-CO ₂ | 42,358 | 28,698 | 25,362 | 25,474 | 25,097 | 24,673 |
| 一般廃棄物の削減 | kg | 925 | 920 | 897 | 940 | 888 | 879 |
| | 基準年比 | 2012年 | 99% | 97% | 102% | 96% | 95% |
| 産業廃棄物の削減 | kg | 4,050 | 3,800 | 3,645 | 1,600 | 1,580 | 1,539 |
| | 基準年比 | 2012年 | 94% | 90% | 40% | 39% | 38% |
| 水道水の削減 | m ³ | 364 | 211 | 197 | 185 | 193 | 189 |
| | 基準年比 | 2012年 | 58% | 54% | 51% | 53% | 52% |
| 自動車リサイクル部品 (グリーン購入) | 件数 | 43 | 25 | 30 | 26 | 38 | 43 |
| | 基準年比 | 2020年 | 58% | 70% | 60% | 88% | 100% |
| 環境対応車販売拡大 | 販売台数 | 58 | 82 | 77 | 72 | 75 | 80 |
| | | 2013年 | 141% | 133% | 124% | 129% | 138% |

*電力の基準年比はkWhベースで表示

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

| 取り組み計画 | 達成状況 | 次年度の取組 | 取組結果とその評価 |
|-----------------------------|------|--------|--|
| 電力による二酸化炭素削減 | | | |
| 数値目標 | ○ | | ・2023年1月に屋外展示場の水銀灯をLED照明に変更しました。 ・屋外広告塔の照明を夜間点灯しないことにした。(蛍光灯が数本きれているため) ・電力会社の冬の節電プログラムに参加し、不要な灯りを消して、達成できました。 ・来期は室内照明のLED化を検討したい。 |
| ・室内温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃) | × | 継続 | |
| ・不要照明の消灯 | △ | 継続 | |
| ・パソコン・プリンターの主電源を帰社時オフ。 | ○ | 継続 | |
| ・空気圧縮機のエア洩れ点検 | △ | 強化 | |
| 自動車燃料による二酸化炭素削減 | | | |
| 数値目標 | × | 上方修正 | 下半期は販売台数が増えたため、年間のガソリン購入量が増えた。 |
| ・アイドリングストップの実施 | ○ | 継続 | |
| ・効率的なルートでの営業活動 | △ | 継続 | |
| ・エコドライブの徹底 | △ | 継続 | |
| 一般廃棄物の削減 | | | |
| 数値目標 | ○ | 上方修正 | 前年度より若干増えました。もっと分別を徹底していきたい。 |
| ・分別の徹底 | ○ | 強化 | |
| ・コピー内容の確認 | △ | 強化 | |
| ・両面コピー集約コピーの活用 | △ | 強化 | |
| 産業廃棄物の削減 | | | |
| 数値目標 | ○ | 変更なし | 更に有価への取り組みを強化する。 |
| ・作業ミスによる廃棄量の削減 | ○ | 継続 | |
| ・ルールの徹底 分別 | ○ | 継続 | |
| ・リサイクル業者の開拓 | ○ | 継続 | |
| 水道水の削減 | | | |
| 数値目標 | ○ | 上方修正 | 目標値は達成している。引き続き節水の努力を継続する。 |
| ・節水シールの貼り付けとポスター掲示 | ○ | 継続 | |
| ・節水弁取り付け | ○ | 継続 | |
| ・洗車用ホースにワンストップノズルの取り付け | ○ | 継続 | |
| 自動車リサイクル部品(グリーン購入) | | | |
| 数値目標 | × | 変更 | 目標の30件までは伸びませんでした。最近あまりセルモーター、ダイナモの故障が少なくなっています。エアコン関係の修理でリビルト部品が多少出ました。 |
| ・セルモーターやダイナモの修理の場合 | △ | 継続 | |
| リサイクル部品の交換を進める。 | △ | | |
| 環境対応車販売拡大 | | | |
| 数値目標 | × | 変更 | ・目標は達成できませんでしたが、前年比は124%でした。 |
| ・環境対応車をお客様にすすめる | △ | 継続 | |
| ・(エコカー)新車、新古車の販売台数 | ○ | 継続 | |
| ・地域の高齢者のお客様に、安全性能の高い車おすすめる。 | ○ | 継続 | |
| ・メーカーの研修を受けて社員の車の知識のレベルアップ | ○ | 継続 | |
| 社会貢献 | | | |
| ・会社周辺の清掃活動 | ○ | 継続 | 3ヶ月に1度会社周辺の草ぬきをした |
| ・地元中学生のチャレンジワーク受入 | ○ | 継続 | |

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

| | |
|----------|--------------------------------|
| 廃棄物処理法 | 一般廃棄物、産業廃棄物（廃L L C、廃エレメント、汚泥等） |
| 騒音・振動規制法 | 空圧機（非該当） |
| フロン排出抑制法 | 業務用空調機の簡易点検 |
| 消防法 | 危険物の保管（オイル等） |

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

・2023年12月と2024年6月に消防用設備の点検を受けました。

・屋外展示場の照明のLED化及び不要な照明の消灯でかなりの節電になった。

・リサイクル部品は钣金修理用、エアコン修理用が伸びました。もっと積極的に説明してリサイクル部品の使用を増やしたい。

・今期も車販はなかなか伸びませんでした。

| | | |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |